

東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2022年

1
月号

Vol.69 No.801

巻頭言

年頭所感 篠原健一

会 告

第128回日暮里塾ワンコインセミナー

第19回ウインターセミナー

2021年度第1回災害対策研修会

第21回公益社団法人東京都診療放射線技師会・

公益社団法人日本放射線技術学会東京支部合同学術講演会

お知らせ

2021年度第9地区研修会

報 告

東京都功労者表彰

連 載

[消化管造影検査] 第5部 大腸・注腸X線検査

第1回 大腸癌と炎症性腸疾患の疫学統計について 安藤健一

研修会等申込書

登録事項変更届



公益社団法人東京都診療放射線技師会
<https://www.tart.jp/>

新 年 謹 賀

2022年 元旦

本年もよろしくお願ひいたします

| | | | |
|-----------|-------|-----------|-------|
| 理事（総務） | 鈴木 雄一 | 委員長（第四地区） | 小林 隆幸 |
| 理事（経理） | 関 真一 | 委員長（第五地区） | 中田 健太 |
| 理事（庶務） | 野口 幸作 | 委員長（第六地区） | 伊佐 理嘉 |
| 理事（涉外） | 高野 修彰 | 委員長（第七地区） | 富丸 佳一 |
| 会長 | 篠原 健一 | 委員長（第八地区） | 中西 雄一 |
| 副会長 | 白木 尚 | 理事（編集） | 浅沼 雅康 |
| 副会長 | 麻生 智彦 | 理事（学術） | 市川 篤志 |
| 監事 | 葛西 一隆 | 理事（教育） | 市川 重司 |
| 監事 | 野田扇三郎 | 理事（厚生調査） | 江田 哲男 |
| 顧問 | 中澤 靖夫 | 理事（情報） | 竹安 直行 |
| | | 理事（広報） | 長谷川雅一 |
| | | 理事（SR推進） | 渡辺 靖志 |
| 委員長（第一地区） | 増田 祥代 | 理事（第十四地区） | 鮎川 幸司 |
| 委員長（第二地区） | 島田 諭 | 理事（第十五地区） | 宮谷 勝巳 |
| 委員長（第三地区） | 平瀬 繁男 | 理事（第十六地区） | 原子 満 |
| 事務局 | 引地 春枝 | 関谷 薫 | |

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心で安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2022
JAN
CONTENTS

目 次

| | |
|--|---------|
| 謹賀新年 | 1 |
| 診療放射線技師業務標準化宣言 | 2 |
| 巻頭言 年頭所感 | 4 |
| 会告1 第128回日暮里塾ワンコインセミナー | 5 |
| 会告2 第19回ウインターセミナー | 6 |
| 会告3 2021年度第1回災害対策研修会 | 7 |
| 会告4 第21回公益社団法人東京都診療放射線技師会・ 公益社団法人日本放射線技術学会東京支部合同学術講演会 | 8 |
| 会告5 第129回日暮里塾ワンコインセミナー | 9 |
| 会告6 第130回日暮里塾ワンコインセミナー | 10 |
| お知らせ1 2021年度第9地区研修会 | 11 |
| お知らせ2 2021年度第12地区研修会 | 12 |
| お知らせ3 2021年度第5地区研修会 | 13 |
| お知らせ4 東放技 Web開催研修会等受講方法について | 14 |
| お知らせ5 2020年度新入会員に対する入会特典について | 16 |
| お知らせ6 東放技会員所属地区のご案内 | 17 |
| 東京都功労者表彰 | 18 |
| 連 載 [消化管造影検査] 第5部 大腸・注腸X線検査 | |
| 第1回 大腸癌と炎症性腸疾患の疫学統計について | 安藤健一 20 |
| パイプライン | |
| ・日本診療放射線技師連盟ニュース (2021 No.11) | 27 |
| ・2022年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 | 28 |
| 2021年4月～11月期会員動向 | 29 |
| 2021年度第7回理事会報告 | 30 |
| 研修会等申込書 | 34 |
| 登録事項変更届 | 35 |

Column & Information

| | |
|------------------|----|
| ・求人情報 | 29 |
| ・学術講演会・研修会等の開催予定 | 33 |

2022年の表紙

今年の表紙カラーは、オレンジ(橙)色です。お正月のオレンジ色といえば、鏡餅の“橙”ですよね。この橙(だいだい)は上に乗せる柑橘類のことと、大きく実がなっても木から落ちないで代々(だいだい)家が栄えるようにとの願いが込められており、縁起を担いであります。そして、オレンジ色をネットで調べると、日常の中の「非日常」を意味するそうで、「美味しいモノ」を食べる・「綺麗なもの」を見る・新しい分野(人間関係や経験など)を開拓するなど、いつもと違うことをしている自分を「楽しむ」色だそうです。その体感を多くの人とシェアすることで「充実感」を感じる「交流」の色ということです。

こんな時代だからこそ“オレンジ”で!!

編集委員会

卷頭言



年頭所感

会長 篠原健一

2022年を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は本会事業の推進につきましてご理解ご協力をいただき深く感謝致します。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

一年前の年頭所感で、「11月の学術大会は、“新たな時代の、新たなスタイルへの挑戦”と位置付け取り組んでいます」と記しましたが、昨年11月12日～14日の3日間および、Web視聴は12月15日まで、第37回日本診療放射線技師学術大会および第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会(23rd AACRT)、第28回東アジア学術交流大会(28th EACRT)を対面+各種Web方式のハイブリッドにて開催致しました。新型コロナウイルス感染対策により、海外から来日しての参加については取りやめとなりましたが、開催にあたり、さまざまな制約の中、Webも含めた学術発表、シンポジウム、各種企画などにご協力いただいた会員の皆さん、機器展示・協賛セミナーなどへのご協力をいただいた業界各社の皆さん、上田会長をはじめJART役員・事務局の皆さん、各道府県技師会の皆さん、市川実行委員長をはじめ実行委員の皆さんに衷心より感謝申し上げます。

学術大会では、日本診療放射線技師会のスローガン「国民と共にチーム医療を推進しよう(実行委員会発足当時)」とともに、大会テーマに『技術の多様性と人の調和』を掲げ、準備を進めてまいりました。「多様性」というのは、単にいろいろなものがあるとか、種類が多いということではありません。それぞの違いを認め、その上で意見を融合させ学んでいくことだと考えて計画してまいりました。

また、2019年の6月に東京で開催した関東甲信越診療放射線技師学術大会の実行委員の多くが今大会にも参画しており、その時の大会テーマ『つながる医療 つなげる“和” One for all, All for one』の理念も引き継ぎました。日本の心につながる“和”、江戸から東京につながっているさまざまなもの、場所や文化にも大いに興味を持っていただけたのではと思っております。

経験のない方式や、感染症対応・状況の変化など、さまざまなご心配、ご負担をおかけ致しましたが、3日間ほぼ快晴となり、目立ったトラブルもありませんでした。唯一の心残りは、(仕方のないこととはいえ)恒例の情報交換会が開催できなかったことです。

2015年に日本診療放射線技師会・中澤前会長とともにシンガポールでAACRTに立候補し、2021年開催が決まったと同時に、第37回日本診療放射線技師学術大会・東京大会が決まりました。海外からはWebでの参加のみとなるなど、当初の計画とは違う形になりましたが、実行委員会では、あれもできないとか、これもダメという風には考えず、こんなことができる、こういう風にしたらどうだろうと、次の時代・新たな社会につながることを前面に押し出してまいりました。

Network Now 2021年11月号に、荒川放水路開削を指揮した青山士の「私はこの世を、私が生まれたときよりもより良くして残したい」という言葉を紹介致しました。

あのような偉大なこころざしには及ぶべくもありませんが、今学術大会が、何か一つでも今までにない今後のために役立つことができたならば幸いです。

診療放射線学の発展に邁進するわが職能と、東京都診療放射線技師会の市川実行委員長をはじめ実行委員全員を誇りに思います。

皆さんにとっても、未来のための素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

会 告

1

第128回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「ちょっと教えて！ ベッドサイドモニターについて」 ～呼吸管理モニタリングの必要性～

講師：日本光電工業株式会社 東京支社ソリューション営業部 山口 布希子 氏

第128回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催と致します。

今回は、ベッドサイドモニターについて解説していただきます。

SpO₂は血中の酸素飽和度をモニタリングしています。呼吸が停止すれば徐々に血中の酸素は減っていき数値は低下、全身への酸素運搬の不良が評価できます。そのことから酸素を取り込めていない呼吸の異常を知ることができます。

ETCO₂は毎呼吸の呼気のCO₂分圧を見ているため、鎮静時などの呼吸抑制・呼吸停止、挿管時のトラブルなど、換気のトラブルをより早く検知できます。小児MRI鎮静においてETCO₂測定の必要性が学会から発表されています。

患者さまの安全を守るために、適切なモニタリングにつながる内容をお伝えできればと思います。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

安全が確保され安心してセミナーが開催できる環境が整った時点で、順次通常のセミナーを再開してまいります。それまで今しばらくお待ちください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年1月12日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告

2

第19回ウインターセミナー

テーマ 「知っておくべき腹部・骨盤部単純X線撮影における生殖腺遮蔽廃止の動向とその科学的根拠」

講師：杏林大学 保健学部診療放射線技術学科 講師 石川 純也 氏

第19回ウインターセミナーもWeb開催と致します。2021年1月、米国放射線防護審議会（NCRP）は生殖腺遮蔽廃止に向けた声明（Statement No.13）と、その付属文書を公開し、腹部・骨盤部領域の単純X線撮影時における、生殖腺遮蔽は放射線防護の慣例として正当化されない旨を勧告しました。

長らく慣習的であった生殖腺遮蔽を撤廃することの是非を検討するには、診療放射線技師はもちろんのこと、他の医療職種の正しい理解が不可欠です。そこで本講演では、声明に至る経緯や生殖腺防護廃止を決断するに至った科学的根拠を概説します。第一線で活躍される方から管理者まで、皆さまのご参加をお待ちしております。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

参加申し込みおよび参加費お支払いにはWebシステム「イベントペイ」を使用しております。ご案内は電子メールで致します。「イベントペイ」からのメール送信となりますので、ドメイン指定等されている場合は受信できるように事前に設定をお願い致します。フリーメールをご利用の場合、迷惑メールとして処理される可能性があります。迷惑メールフォルダや削除済みフォルダ内をご確認ください。



申し込みは下記のアドレスまたはQRコードからお願い致します。

一度お申し込みいただいた受講料の返金はできません。あらかじめご了承ください。

参加申し込み：https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=3967236673917779&EventCode=P425681073

記

日 時：2022年1月29日（土）15時00分～16時30分

受 講 料：会員 1,000円、非会員 5,000円

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、上記アドレスまたはQRコードからお申し込みください。

※後日、参加者には「イベントペイ」よりURL、パスワード、IDを返信致します。

定 員：50名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail : gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724

以上

2021年度 第1回災害対策研修会 <Web開催>

テーマ「災害対策準備はどうですか？～日頃の備えを見直そう～」

主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 SR推進委員会

「災害対策マニュアル」「災害時訓練」「食料の備蓄」… 災害対策の準備は万全ですか？ 実際の災害時を想像すると、それ以外にも準備しておかなくてはいけないことはありませんか？ 今回の研修会では、施設内で災害対策を担当している方々から、上記にプラスして実施している（準備している）災害対策関連の事柄について発表していただき、災害対策における日頃の備えについて考えてみたいと思います。

皆さまの施設の災害対策に対する日頃の備えを、見直すきっかけになれば幸いです。

参加申し込みおよび参加費お支払いにはWebシステム「イベントペイ」を使用しております。ご案内は電子メールで致します。「イベントペイ」からのメール送信となりますので、ドメイン指定等されている場合は受信できるように事前に設定をお願い致します。フリーメールをご利用の場合、迷惑メールとして処理される可能性があります。迷惑メールフォルダや削除済フォルダ内をご確認ください。



申し込みは下記のアドレスまたはQRコードからお願い致します。

一度お申し込みいただいた受講料の返金はできません。あらかじめご了承ください。

参加申し込み：https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=3967236673917779&EventCode=P939053500

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年1月28日（金）19時00分～20時30分（Web開催）

定 員：50名（先着順）

受 講 料：会員 500円、非会員 1,000円

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、上記アドレスまたはQRコードからお申し込みください。

※後日、参加者には「イベントペイ」よりURL、パスワード、IDを返信致します。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.5カウント付与

問い合わせ：SR推進委員会 渡辺靖志 E-Mail：saigai@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告

4

第21回 公益社団法人東京都診療放射線技師会 合同学術講演会 公益社団法人日本放射線技術学会東京支部

テーマ「AI (artificial intelligence) の臨床使用」

本年度の合同学術講演会はハイブリッド開催と致します。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

～ プログラム～

| | |
|-------------|---|
| 16:00～16:05 | 開会挨拶 |
| 16:05～16:55 | 臨床報告1 「AI 人工知能を使用した検像システムの運用報告（仮題）」 東京女子医科大学病院 講師未定 |
| | 臨床報告2 「ERにおけるintelligent CTの使用経験（仮題）」 東京慈恵会医科大学附属病院 講師未定 |
| 17:00～17:45 | メーカー講演 「フォトンカウンティングCTとAI活用（仮題）」 シーメンスヘルスケア 講師未定 |
| 17:50～18:00 | 全体総括・閉会挨拶 |

記

日 時：2022年2月5日（土）16時00分～18時00分

受 講 料：無 料

開 催 場 所：東京都立大学秋葉原サテライトキャンパス

東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル12階

申込方 法：URL、QRコードより「第21回 合同学術講演会」フォームへアクセスいただき、事前登録をお願い致します。



会場参加人数が、収容人数に達した場合は、Web参加をお願いする場合がありますことをご了承ください。会場参加予定者については感染状況により会場開催を中止する場合があります。その際Web開催のみとなりますのでご了承ください。

URL：<https://forms.gle/sAcXxYubk9z323Gn9>

定 員：若干名（感染状況によりWeb開催のみとなる可能性もあります）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修2.0カウント付与

※開催会場では感染予防対策を徹底致しますので、マスクの着用などご協力をお願い致します。

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第129回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「単純X線撮影は、動画撮影の領域へ」
～X線動画解析ワークステーション KINOSIS(キノシス)～

講師：コニカミノルタジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー IoT事業統括部 病院戦略部 元木 悠太 氏

第129回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催と致します。

今回は、X線動画解析ワークステーション KINOSISについて解説していただきます。従来の胸部単純X線撮影と同様に、一般X線撮影装置での撮影が可能です。アニメーションと同じ原理で、パルスX線を1秒間に約15回連続照射し、コマ撮りした画像を連続表示することで動画を作成します。実際の動きを観察できる胸部X線動画からは、静止画に比べて非常に多くの情報を得ることができます。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

安全が確保され安心してセミナーが開催できる環境が整った時点で、順次通常のセミナーを再開してまいります。それまで今しばらくお待ちください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年2月9日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告

6

第130回日暮里塾ワンコインセミナー テーマ「学術が選んだ発表演題」

恒例となりました「学術が選んだ発表演題」をWeb開催致します。参加できなかった方、参加したけれど聞けなかつた方、再度聞きたい方、多くの方のご参加をお待ちしております。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

～演題～

①心疾患リスク評価における心外膜脂肪組織計測と冠動脈石灰化スコアの比較検討

社会医療法人財団大和会 東大和病院 安藤 克哉 氏

②自由呼吸下における腹壁と肺腫瘍の動きの相関について

日本大学医学部附属板橋病院 比内 聖紀 氏

③東京都多摩地区における股関節撮影時の生殖腺防護現状調査

日本医科大学多摩永山病院 笹沼 和智 氏

④一般撮影における再撮影低減の検討

公立昭和病院 圓城寺 純至 氏

⑤脳血管における3DDSAとMRIをfusionして作成したSlabMIP画像の有用性についての検討

杏林大学医学部付属病院 山崎 崇史 氏

⑥単純XP・CT・MRI検査における四肢ポジショニングとオリエンテーションマークならびに画像表示のピットフォール

順天堂大学医学部附属順天堂医院 矢口 駿 氏

他2演題を予定しておりますが、発表の承諾を得次第、HP上で掲載させていただきます。

記

日 時：2022年2月17日（木）18時30分～20時00分

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定員：50名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2021年度 第9地区研修会

テーマ「患者に優しい外傷撮影のイロハ」
～技術継承 受け継ぎ進化し続ける一般撮影技術～

講 師：武蔵村山病院 森 剛

講 師：帝京大学医学部附属病院 西郷 洋子

本年度の第9地区研修会はWeb開催とします。

日常の撮影業務においても外傷患者は特にどのように撮影を行ってよいか大変苦労します。

今回、森先生をお招きして外傷撮影について分かりやすく講義していただきます。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

安全が確保され安心してセミナーが開催できる環境が整った時点で、順次通常のセミナーを再開してまいります。それまで今しばらくお待ちください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年2月2日（水）19時00分～20時30分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：100名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.5カウント付与

問い合わせ：第9地区委員長 西郷洋子 E-Mail：area09@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ 2

2021年度 第12地区研修会

テーマ「臨床検査技師に聞く 放射線部門で役立つ検査データ」
～血液データを中心に～

講 師：公立昭和病院 臨床検査科科長 櫻井 勉 氏

とある夜間勤務の日…『Prrrrr… 研修医の○○です！ 検査データでCRP20、WBC20,000あって炎症所見を疑うので、熱源精査目的でCTをお願いしたいのですが… eGFRが40程度しかなく造影CTは可能でしょうか？』皆さんこんな経験ありませんか？

依頼医からの検査データをちりばめられた猛烈な電話越しの相談や、依頼オーダーに検査データの羅列。なんとなくは分かっているけど、ちゃんとは分かっていない。そんなお悩み解決できるかもしれません。

今回は検査データを取り扱うプロである臨床検査技師の方に、放射線部門で役立つ血液データを中心に分かりやすくお話ししていただきます！

新人の方からベテランの方まで、技術の会得や知識の再確認のためにも、皆さまの参加をお待ちしております。

記

日 時：2022年2月18日（金）19時00分～20時00分

開催方法：Web配信（Microsoft Teams）

定 員：50名（事前予約制先着順）

※参加者には後日専用URLをメールで配信致します。

受講料：500円

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム

から申し込み、またはQRコードもしくは下記URLからイベントペイにてお申し込みください。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=3967236673917779&EventCode=P696859524



問い合わせ：第12地区委員長 小野賢太 E-Mail：areal2@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

以上

2021年度 第5地区研修会

テーマ「子どもが検査や治療を安心安全に受けられるためのサポート」
～多職種による取り組み～

講 師：東京大学医学部附属病院 看護部 業務管理室 子ども療養支援士 割田 陽子 氏

皆さまは診療業務に携わる中で小児患者の検査・治療を行う際、小児患者とコミュニケーションがうまく取れず実施できない、抑制・鎮静などで検査時間が延長したなどの経験はありませんか。逆に同じ小児患者でも説明によって、上手に検査・治療ができた経験もあるのではないでしょうか。小児患者の心理に沿った説明を行い、心の準備をすることで、小児患者自身の「検査を頑張ってできた」という自信に繋げる『プレパレーション』という考え方方が広がっています。

プレパレーションをはじめ検査・処置中の精神的サポート、患者さんの家族への支援などを行う子ども療養支援士というプロフェッショナルの方がいらっしゃいます。

このたび、子ども療養支援士の方の普段のお仕事や、放射線診療を行う中で小児患者に対してどうやって接すればよいのか？ こんなシチュエーションでは？ などを講演していただきます。

本研修会の講演により皆さまが小児患者と接する際の参考になればよいかと考え企画しました。会場およびWebによるハイブリッド開催です。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

皆さまのご参加をお待ちしております。

【Web参加希望の皆さまへ】

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。ZoomのIDおよびパスワードは追ってご連絡致します。

【会場参加希望の皆さまへ】

会場開催について、開催時期の新型コロナウイルス感染状況によっては、Web配信のみとさせていただく場合がございます（前日までにはご連絡致しますので事前登録は必須です）。

また開催日当日、発熱・セキなどの体調不良の症状がある場合は、来場を控えていただきますようお願いします。マスクの着用など感染対策にご協力をお願いします。

本研修会は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、政府・各都道府県等の行政の示す基準を前提とし、公益社団法人日本診療放射線技師会が作成した「会場型講習会等開催ガイドライン（新型コロナウイルス感染症対策）」に準じて開催致します。

※ご質問などございましたら、鈴木総務理事 (soumu@tart.jp) へお問い合わせをお願い致します。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年2月25日（金）19時00分～20時00分（受付開始18時45分～）

開催会場：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

アクセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

定 員：開催会場 20名、Web 30名（いずれも先着順）

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：第5地区委員長 中田健太 E-Mail : area05@tart.jp

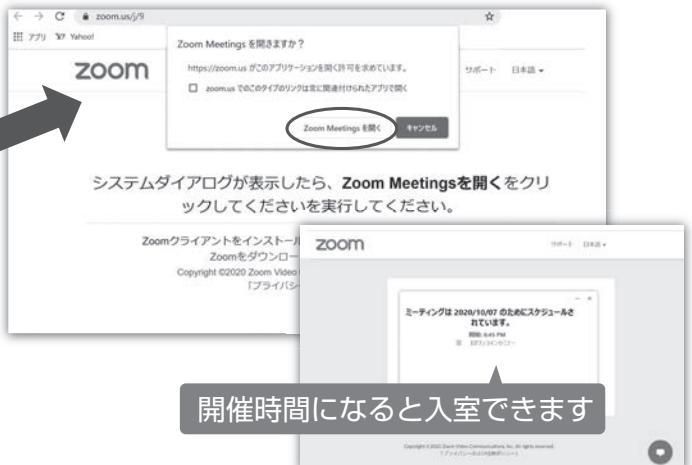
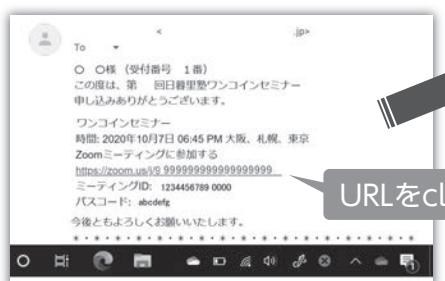
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724 以上

お知らせ 4

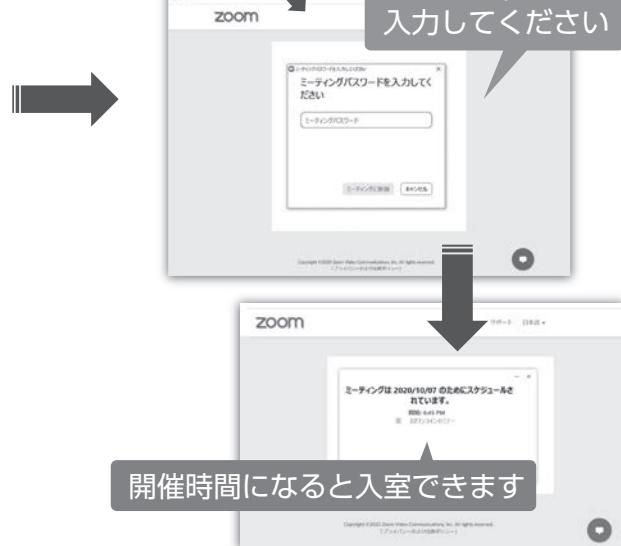
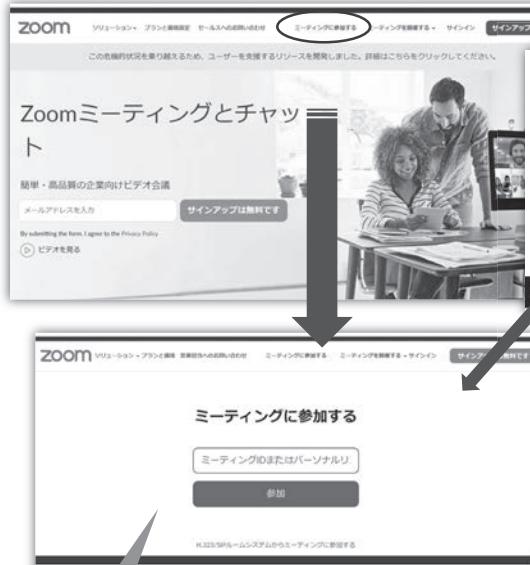
東放技 Web開催研修会等受講方法について

【Zoom参加手順】

メールURLより



Zoomホームページより



※注意点として

- ①「参加者」より
名前を入力してください



- ③「ビデオをオフにする」
にしてください



- ②「マイクをミュートにする」
にしてください



確認をお願い致します



当日はよろしくお願い致します

お知らせ

5

2020年度新入会員に対する入会特典について

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、皆さまの健康と安全を第一に考慮しました結果、2020年2月より研修会などの活動を自粛してきました。

新卒かつ新入会員の皆さまが本来受けられる会員特典のひとつである、本会主催の一部研修会（下記参照）の無料受講が、2020年度においては実施されることが少なかった状況をみて、2020年度の新卒かつ新入会員の皆さまにおいては、2021年度も無料期間とすることに2020年度第3回理事会にて承認されたことをお知らせします。

【新卒かつ新入会員の受講料無料事業】

- ・サマーセミナー
- ・ワインターセミナー
- ・日暮里塾ワンコインセミナー
- ・東放技・東京支部合同学術講演会
- ・支部研修会
- ・地区研修会 等

※2021年度の新卒かつ新入会員の皆さまにおいては、本会規程の通り上記イベントは無料です。

以上

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ <https://www.tart.jp/> には各地区的表が掲載されています。

“当会の概要”から“支部・地区一覧表”をお選びください。

The screenshot shows the homepage of the Tart website. A large arrow points from the question "あなたはご自分の所属地区をご存じですか？" down to the "Branches and Region Catalog" section. This section contains a sub-section titled "各地区紹介ページ" which lists three regions: 城東支部 (Chuo-ku), 第1地区 (Chiyoda-ku), and 第2地区 (Chuo-ku, Taito-ku). Each entry has a "地区紹介" button. A second arrow points from the "地区紹介" buttons to a large button labeled "地区紹介PDF".

| 城東支部 | 第1地区 | 千代田区 |
|------|------|--------------|
| | 第2地区 | 中央区、台東区 |
| | 第7地区 | 墨田区、江戸川区、江東区 |

地区紹介PDF

また、“地区紹介PDF”では各地区的特色や活動を写真入りで紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

情報委員会

東京都功労者表彰



医療法人社団 大聖病院 診療放射線科 主任

かわさき まさし
川崎 政士

昭和37年11月6日生（59歳）

職歴

| | | |
|---------|------------|----|
| 昭和56年3月 | 目白第二病院 | 入職 |
| 平成9年6月 | 西多摩病院 | 入職 |
| 平成19年5月 | 医療法人社団大聖病院 | 入職 |
| | 現在に至る | |

団体歴

| | |
|-----------------|--|
| 平成11年4月～平成19年3月 | 社団法人東京都放射線技師会 第13地区委員 |
| 平成19年4月～平成24年5月 | 社団法人東京都放射線技師会 第13地区委員長（理事） (多摩支部理事兼任あり) |
| 平成24年5月～平成26年6月 | 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第13地区委員長 (理事) |
| 平成26年7月～ | 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第13地区委員 |

賞罰歴

| | |
|---------|-----------------------|
| 平成19年5月 | 社団法人東京都放射線技師会 功労賞 |
| 平成29年6月 | 公益社団法人東京都診療放射線技師会 小野賞 |
| 令和2年6月 | 東京都福祉保健局長 感謝状 |

東京都功労者表彰を受けて

川崎政士

このたび、令和3年10月1日に東京都功労者表彰を受賞しました。受賞の際、篠原会長をはじめ、理事の皆さまより推薦していただき、このような名誉ある賞を拝受することができました。心より感謝申し上げます。

東京都診療放射線技師会活動に参加して、20年以上経過しており、技師会や会員の方々に有益な活動ができたのかと、いまだに反省点だらけのように感じます。ですが、理事の方々や先輩、多くの仲間に支えられて継続できることに、今でも感謝しております。

また、東日本大震災における、ビッグサイトおよび味の素スタジアムでのサーベイ活動に、前理事の参加をきっかけに数多く加わり、それに賛同した地区の仲間たちに多数参加していただいたことは、今でも感謝しております。

重ね重ねではありますが、皆さまに感謝を申し上げるとともに、ご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

川崎政士様の東京都功労者表彰の祝辞

会長 篠原健一

このたびの令和3年度東京都功労者表彰（知事表彰）におきまして、本会会員として多年にわたりご活躍されている川崎政士様が受賞されましたことをご報告し、心よりお祝いを申し上げます。このことは都民の医療・福祉の第一線で活動している本会会員にとりましてもまことに誇りと名誉ある受賞であり慶びに堪えません。

川崎様は昭和56年に目白第二病院に助手として入職し、診療放射線業務の基礎を学びながら昭和61年に診療放射線技師免許を取得後、同病院の24時間体制の救急医療現場に携わりました。平成3年に主任に就任し、放射線システムのデジタル化に着手するとともに、救急医療の充実を図りました。

平成19年からは二次救急医療機関である大聖病院に活動の場を移し、前職での経験を活かし、スピーディーにより良質な画像の提供を考え、各種診断装置や放射線システム全体のデジタル化を推進されました。

本会においては、平成11年4月から現在まで第13地区委員、その間平成19年4月から平成26年6月までは理事（第13地区）を務められました。東京都診療放射線技師会の最多会員数である第13地区および多摩支部をしっかりとまとめていただきました。

特に強く記憶していますのは、平成23（2011）年の東日本大震災に伴う原発災害により都内避難所においてサーベイ活動を行った際、川崎様は率先して活動され、ご自身の休日や夜勤明けのほとんどすべてをこの活動に充ててくださいましたことです。

このたびの川崎様の受賞は、診療放射線従事者としての技術発展・地域医療に対するご功績が高く評価されたものであります。川崎様の益々のご健勝をお祈りし、今後とも本会の発展と後進のために更なるご指導を賜りますようお願い申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

第1回

大腸癌と炎症性腸疾患の疫学統計について

みさと健和病院 安藤 健一

これまで消化管造影検査連載企画では、上部消化管X線検査について、X線TV装置の機器精度管理について、食道・胃・小腸・大腸の症例について連載してきました。

今回から、新シリーズとして『大腸・注腸X線検査』について連載させていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

1 | はじめに

皆さまは、下部消化管造影検査・注腸X線検査についてどのようなイメージを持たれていますでしょうか？

おおよそ共通していると思いますが、検査数も非常に減少しており、実際に臨床において検査に携わる機会が少ないというのが現状ではないでしょうか。

それに対して、ご存じの通り昨今における下部消化管（大腸）検査は大腸内視鏡検査がゴールデンスタンダードとなっており、画像診断から病理組織検査（検体採取）、そして内視鏡的治療にまで至り、その臨床的有用性は非常に重要なもので、今後も益々の需要と進歩を遂げていくと思われます。

それでは、注腸X線検査はどうなのか…。

新シリーズ『大腸・注腸X線検査』では、注腸X線検査の臨床的有用性について、これまでの経験と私見を踏まえて連載させていただきます。

第1回目の今回は、先ずは基本的事項の前段として、大腸における代表的疾患である大腸癌（腫瘍）と炎症性腸疾患（Inflammatory Bowel

Disease : IBD）の疫学統計について述べさせていただきます。

2 | 大腸癌の疫学統計

最新の統計をみてみると、2018年の大腸癌罹患数は、男性で86,414人、女性で65,840人で男女合計では152,254人となっており（図1）、男性では前立腺癌・胃癌に次いで3位、女性では乳癌に次いで2位で、男女合計ではこれまでの胃癌を抜いて1位となっております（図2）。

同じく2019年の大腸癌死亡数は、男性で27,416人、女性で24,004人で男女合計では51,420人となっており（図3）、男性では肺癌・胃癌に次いで3位、女性では1位で、男女合計では肺癌に次いで2位となっております（図4）。

直近2021年の癌罹患数・死亡数予測をみても大腸癌は罹患数で156,700人、死亡数で53,800人とされており、実患者数ベースで着実に増加傾向にあり（図5・6）、1975年から現在までの罹患数・死亡数の推移をみても右肩上がりで大幅に増加していることが分かります（図7）。日本人の大腸癌の生涯発がん罹患リスクは、男性で10.2%で女性では8.0%となっており、実に男性の10人に1人が、女性の13人に1人が、生涯で大腸癌に罹患するとされております（図8）。

大腸癌の罹患は40歳代から徐々に増え始め50歳代から右肩上がりで急増する傾向にあります（図9）。

また、大腸癌の予後については、5年生存率で男性は71.7%、女性では71.9%と比較的予後良好となっております（図10）。

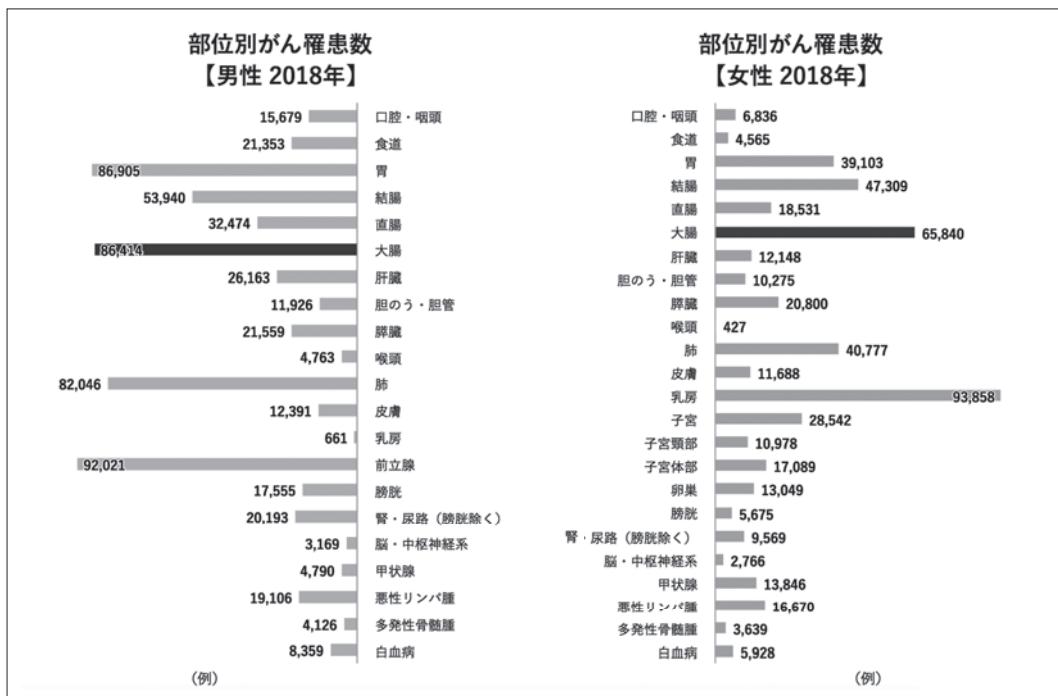


図1 部位別がん罹患数

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | |
|----|-----|----|----|----|-----|--------------------------|
| 総数 | 大腸 | 胃 | 肺 | 乳房 | 前立腺 | 大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸6位 |
| 男性 | 前立腺 | 胃 | 大腸 | 肺 | 肝臓 | 大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸5位 |
| 女性 | 乳房 | 大腸 | 肺 | 胃 | 子宮 | 大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸2位、直腸7位 |

図2 がん罹患数の順位 (2018年)

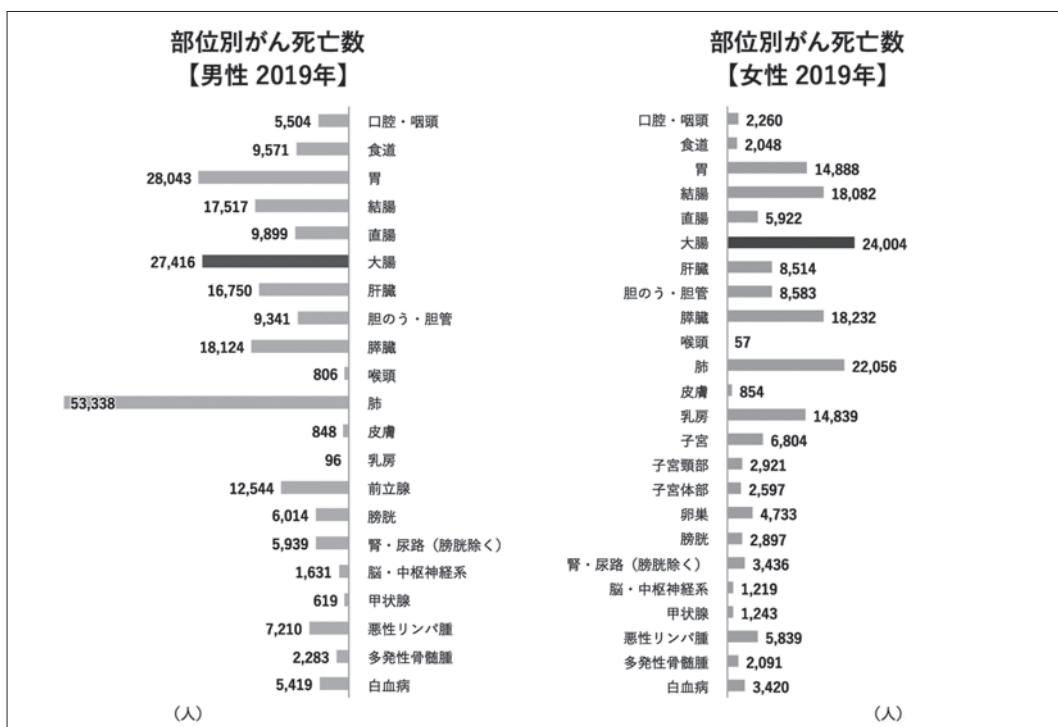


図3 部位別がん死亡数

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | |
|-----|----|----|----|----|----|--------------------------|
| 男女計 | 肺 | 大腸 | 胃 | 脾臓 | 肝臓 | 大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸7位 |
| 男性 | 肺 | 胃 | 大腸 | 脾臓 | 肝臓 | 大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸7位 |
| 女性 | 大腸 | 肺 | 脾臓 | 胃 | 乳房 | 大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸9位 |

図4 がん死亡数の順位 (2019年)

| 男女計 | | 男性 | | 女性 | |
|-----|-----------|-----|---------|-----|---------|
| 部位 | 罹患数 | 部位 | 罹患数 | 部位 | 罹患数 |
| 全がん | 1,009,800 | 全がん | 577,900 | 全がん | 431,900 |
| 大腸 | 156,700 | 前立腺 | 95,400 | 乳房 | 94,400 |
| 胃 | 130,500 | 胃 | 90,000 | 大腸 | 68,000 |
| 肺 | 127,400 | 大腸 | 88,800 | 肺 | 42,100 |
| 前立腺 | 95,400 | 肺 | 85,300 | 胃 | 40,500 |
| 乳房 | 95,000 | 肝臓 | 27,100 | 子宮 | 28,600 |

図5 がん罹患数予測 (2021年)

| 男女計 | | 男性 | | 女性 | |
|-----|---------|-----|---------|-----|---------|
| 部位 | 死亡数 | 部位 | 死亡数 | 部位 | 死亡数 |
| 全がん | 378,500 | 全がん | 218,900 | 全がん | 159,700 |
| 肺 | 75,000 | 肺 | 52,600 | 大腸 | 25,400 |
| 大腸 | 53,800 | 大腸 | 28,500 | 肺 | 22,300 |
| 胃 | 42,000 | 胃 | 27,200 | 脾臓 | 19,000 |
| 脾臓 | 37,600 | 脾臓 | 18,600 | 乳房 | 15,700 |
| 肝臓 | 23,900 | 肝臓 | 15,600 | 胃 | 14,800 |

図6 がん死亡数予測 (2021年)

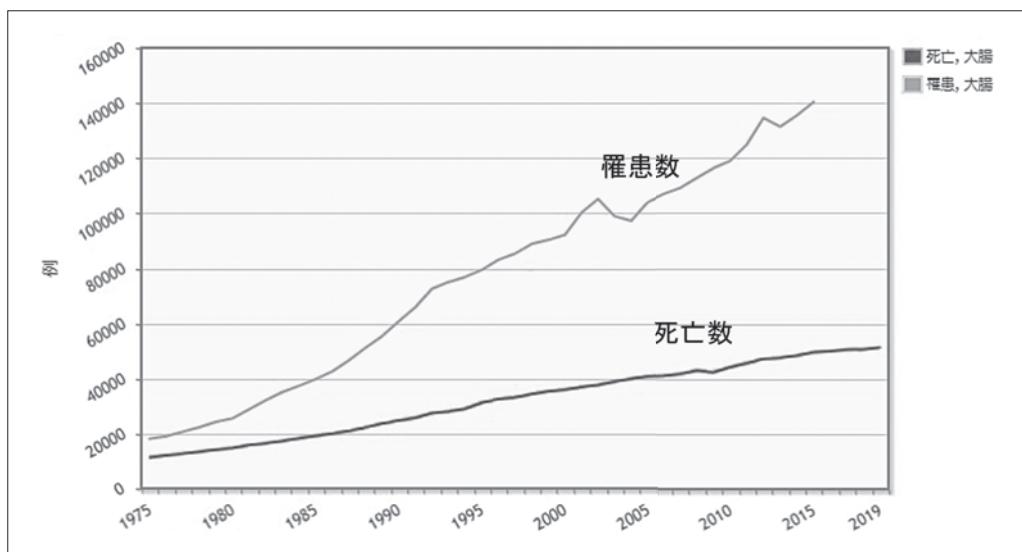


図7 部位別 死亡数(全国)・罹患数(全国推計値) 年次推移 [男女計、全年齢]

| 部位 | 生涯がん罹患リスク(%) | | 何人に1人か | |
|--------|--------------|-------|--------|------|
| | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 |
| 全がん | 65.0% | 50.2% | 2人 | 2人 |
| 食道 | 2.5% | 0.5% | 41人 | 186人 |
| 胃 | 10.3% | 4.7% | 10人 | 21人 |
| 結腸 | 6.4% | 5.8% | 16人 | 17人 |
| 直腸 | 3.7% | 2.2% | 27人 | 45人 |
| 大腸 | 10.2% | 8.0% | 10人 | 13人 |
| 肝臓 | 3.2% | 1.5% | 32人 | 66人 |
| 胆のう・胆管 | 1.5% | 1.3% | 66人 | 75人 |
| 脾臓 | 2.6% | 2.6% | 39人 | 39人 |
| 肺 | 9.9% | 4.9% | 10人 | 20人 |
| 乳房（女性） | | 10.9% | | 9人 |

図8 累積がん罹患リスク (2018年データに基づく)

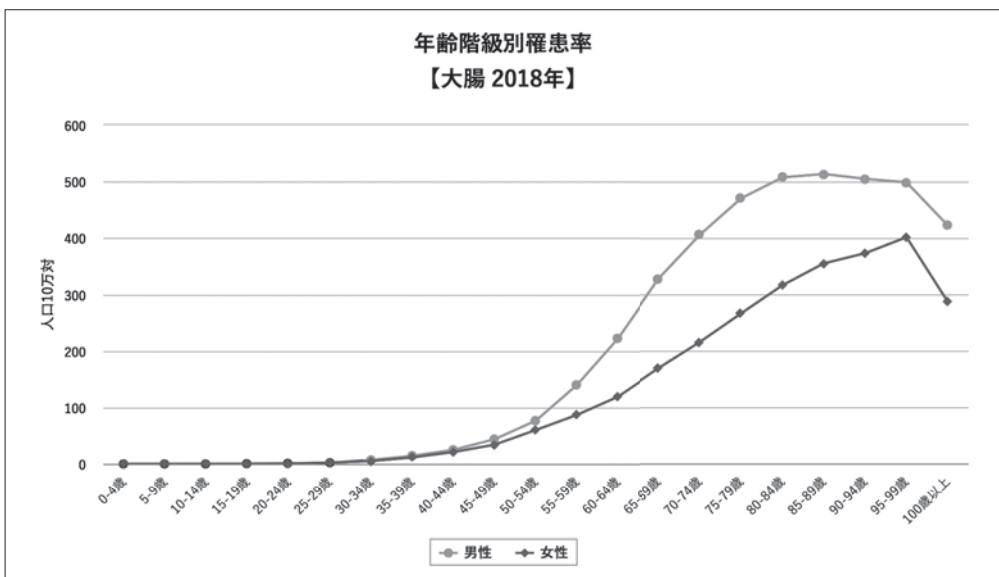


図9 年齢階級別罹患率

大腸癌のリスク因子として、食生活の欧米化に伴う動物性たんぱく質や脂肪分の過剰摂取、運動不足・肥満、喫煙・飲酒などが挙げられます。

一次予防は関連要因が可変なものに限られ、生活習慣の改善による発癌予防がここに含まれます。大腸癌には、肺癌における喫煙や胃癌におけるピロリ菌感染などの、単一でインパクトの大きい関連要因がないため、生活習慣改善による地道な予防活動がより重要といえます。

大腸癌のリスク因子をまとめてみると、
 ①食事要因（脂肪や肉類の過剰摂取）
 ②生活習慣（喫煙や飲酒など）
 ③遺伝的な要因（家族性大腸腺腫症^{※1}とリンチ症

候群^{※2}）などが要因として指摘されています。

※1 家族性大腸腺腫症 (FAP)：大腸に多数の腺腫性ポリープが生じる遺伝性腫瘍で、APC 遺伝子の変異が原因で起こり、40歳代までに半数の患者に大腸癌を発症することが知られています。

※2 リンチ症候群（遺伝性非ポリポーラス大腸がん：Hereditary Non-Polyposis Colorectal Cancer : HNPCC）：大腸癌の若年発症、異時性あるいは同時性の大腸多発癌および多臓器癌の発症が特徴です。リンチ症候群

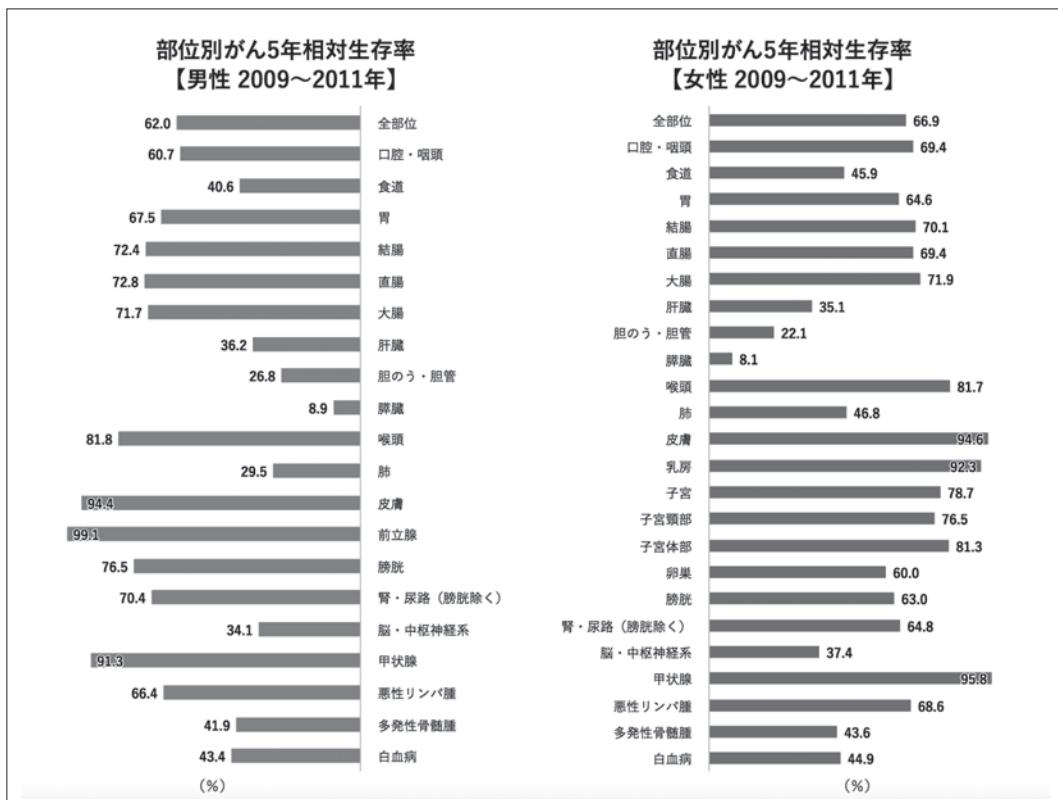


図10 部位別がん5年相対生存率

(HNPC) の平均発症年齢は43-45歳とされています。

リスク上昇が確実視されているものは、肉類(牛、豚、羊)・加工肉・飲酒・肥満・腹部肥満が挙げられています。肉・加工肉の発癌メカニズムは、N-ニトロソ化合物や、高温調理による発癌性物質の生成などの関与が考えられています。飲酒には少量飲酒でリスクの下がるJ型の量反応関係が認められますが、1日30g以上のエタノール摂取は大腸癌のリスク要因となります。肥満はBMIにより、腹部肥満は腹囲またはウエストヒップ比で評価され、数多くの研究で量反応関係が確認されており、確実なリスク要因として挙げられています。

予防効果が確実視されているのは身体活動・運動のみとされています。

また、野菜の摂取は、大腸癌の予防因子とされ、野菜の予防因子の成分として、食物繊維・抗酸化ビタミン・葉酸に関心が持たれており、大腸癌のリスクを下げる可能性があるとされております。

近年増加してきている大腸癌について、現状と

危険因子、予防因子について述べましたが、危険因子には、主に食生活習慣の欧米化など、環境要因の寄与が大きいのが特徴です。大腸癌死亡を予防するには、ライフスタイル・食事などの改善による一次予防も必要ですが、一方、大腸がん検診の死亡率減少効果は証明されており、検診による二次予防は重要な対策であります。

3 炎症性腸疾患の概念

炎症性腸疾患は、inflammatory bowel diseaseと呼ばれ、その頭文字をとってIBDと略されます。IBDは、広い意味では腸に炎症を起こす全ての疾患を指しますが、狭い意味では「潰瘍性大腸炎」と「クロhn病」のことを意味します。潰瘍性大腸炎もクロhn病も今のところ原因がはっきり分かっておらず、このため発症すると長期間の治療が必要な慢性的な疾患です。また、長期的には再燃期と寛解期を繰り返すのが特徴です。

近年、医学の進歩に伴いIBDの病気のしくみが少しづつ解明され、遺伝や環境、腸内細菌の異

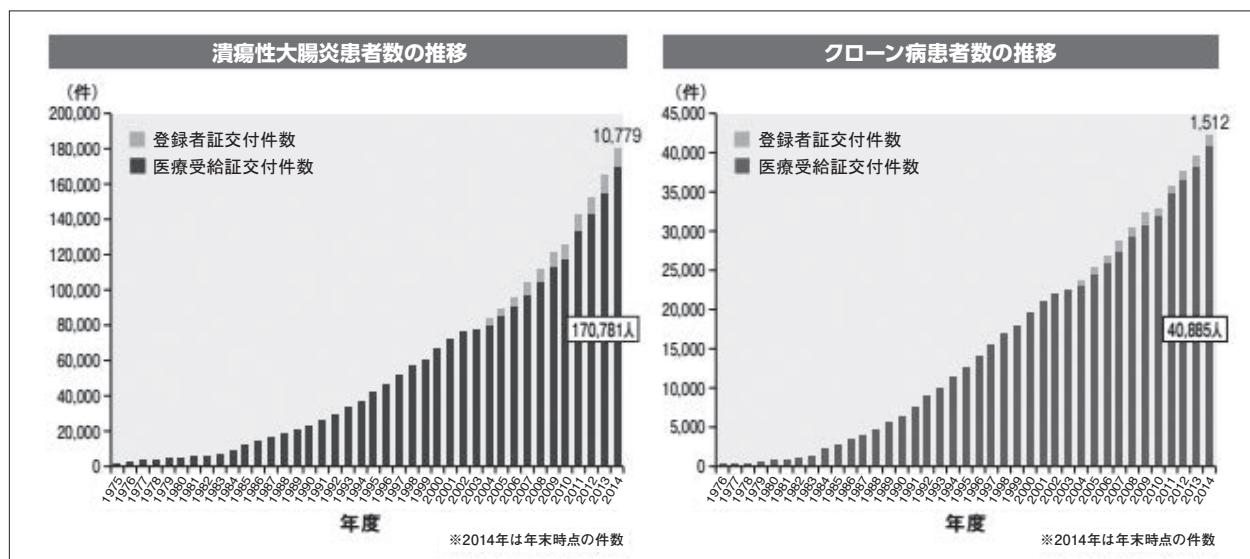


図11 潰瘍性大腸炎患者数(左)とクローン病患者数(右)の推移

常などの要因がさまざまに関わり、体内で免疫異常が起こり発症することが分かってきました。衛生状態が整った先進諸国に多い病気で、欧米型の食生活も関与していると考えられています。若年者に発症するが多く、日本では1990年代以降、急激に患者数が増加してきており、潰瘍性大腸炎は20万人（米国に次いで世界で2番目が多い）、クローン病は7万人を超える患者がいます。潰瘍性大腸炎・クローン病ともに医療費の一部を国が補助する特定疾患（いわゆる難病）に指定されています（図11）。

4 | 潰瘍性大腸炎

潰瘍性大腸炎 (Ulcerative Colitis : UC) は、大

腸にびまん性に限局した病変をきたす疾患であり、主として粘膜を侵し、びらんや潰瘍を形成する原因不明のびまん性非特異性炎症であると定義されています。すなわち、直腸から連続的に口側に広がり、最大で大腸全体にまで及び得る、大腸の表面粘膜が侵される疾患です。特徴的な症状としては、下血を伴う、または伴わない下痢と腹痛です（図12・13）。

5 | クローン病

クローン病 (Crohn's Disease) は、主として大腸に炎症をきたす潰瘍性大腸炎と異なり、消化管のどの部位にも起こり得ます。そして粘膜表面だけではなく腸管壁全体に及ぶ、非連続性の炎症

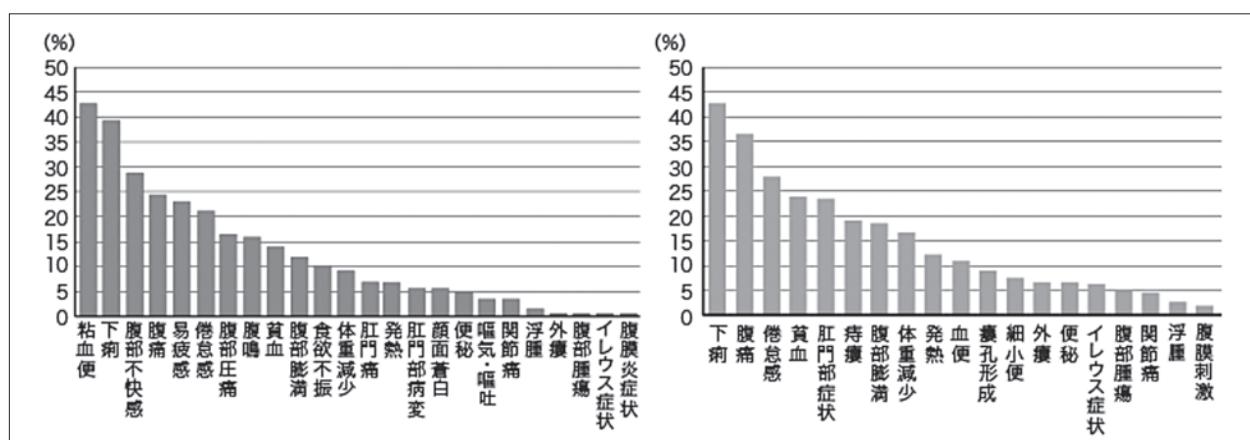


図12 潰瘍性大腸炎(左)とクローン病(右)の主な症状 (難治性炎症性腸管障害に関する調査研究、2007)

潰瘍性大腸炎(Ulcerative Colitis : UC) 特徴

- ・直腸から連続する病変
- ・原則的に大腸のみに起きる
- ・連続性・表層性の炎症
- ・瘻孔、狭窄はきたさない

図13

クロhn病(Crohn's Disease : CD) 特徴

- ・消化管のどこにでも起きる
- ・小腸、大腸、肛門に多い
- ・非連続性、全層性の炎症
- ・瘻孔、狭窄をきたす

図14

や潰瘍を起こす疾患です。ただ消化管各部位の中で小腸、特に回腸に最も多く発症し、時として潰瘍がひどくなると腸から腸以外のほかの臓器や皮膚につながってしまったり（瘻孔）、腸が狭くなつて通過障害・閉塞をきたす（狭窄）ことがあります。また、痔瘻などの肛門病変を併発することも特徴です（図12・14）。

6 おわりに

今回は、大腸癌と炎症性腸疾患（IBD）の疫学統計について述べさせていただきました。

冒頭でも触れさせていただきましたが、注腸X線検査は、減少傾向にあります。しかし、その一方で、大腸癌や炎症性腸疾患（IBD）は年々増加傾向にあります。臨床の現場に目を向けてみれば、大腸癌に罹患された多くの患者様、炎症性腸疾患を患い長期的に治療を継続・経過観察されている患者様がおります。精度の高い注腸X線検

査は、こうした患者様や医師に対し、臨床的に有用な情報を提供し、正確な診断と治療につながる重要な役割を担うことができるを考えます。

今回のシリーズでは、臨床に役立つ精度の高い注腸X線検査をテーマに進めていきたいと思います。次回以降、検査の基礎から臨床的有用性に至るまで、少し長い連載を予定しております。今後、少しづつ進めていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

参考文献

- 国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報サービス「最新がん統計」
- 大腸癌の疫学：日本内科学会雑誌 第96巻 第2号 2007年
- 日本消化器病学会ガイドライン

日本診療放射線技師連盟 2021 No. 11 ニュース (通巻No.68)

連盟活動報告

発行日 令和3年11月15日
発行所 日本診療放射線技師連盟
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28
三田国際ビル22階
TEL.070-3102-1127 FAX.03-6740-1913

- ① 10月27日(水) 小島敏文候補(広島6区)を応援する会を開催
- ② 10月28日(木) 平口ひろし候補(広島2区)を応援する会を開催
- ③ 10月30日(土) あべ俊子候補(岡山3区)を応援する会を開催
- ④ 10月30日(土) 石原伸晃候補(東京8区)を応援する会を開催
- ⑤ 10月31日(日) 第49回衆議院議員総選挙にて畠元将吾代議士が再選
- ⑥ 11月12日(金) 第37回日本診療放射線技師学術大会にて連盟ブース設置
～14日(日)



事務局からのお願い

本連盟の年度は1月から12月となっております。
2021年第2回理事会において、年会費は一律2,000円となりました。
また、寄付によるご支援も隨時受け付けております。

郵便局備え付けの振込取扱票を使用してお振込みの場合

→ 口座記号・口座番号 00100-2-667669

ゆうちょ銀行に直接お振込みの場合

→ 店名(店番):019 当座預金 口座番号:0667669 加入者名 日本診療放射線技師連盟

Pipe line

パイプライン



【会期】2022年 6月25日(土) 26日(日)

【学会会場】 Gメッセ群馬(予定)

【主催】

一般社団法人 群馬県診療放射線技師会
一般社団法人 山梨県診療放射線技師会
一般社団法人 栃木県診療放射線技師会
公益社団法人 神奈川県放射線技師会
公益社団法人 茨城県診療放射線技師会

日本診療放射線技師会

一般社団法人 千葉県診療放射線技師会
公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会
一般社団法人 長野県診療放射線技師会
一般社団法人 新潟県診療放射線技師会
公益社団法人 東京都診療放射線技師会

大会長 後閑 隆之

一般社団法人 群馬県診療放射線技師会会长

実施 一般社団法人 群馬県診療放射線技師会

会員動向

2021年4月～11月期

| 年 月 | 月末会員数 | 新 入 | 転 入 | 転 出 | 退 会 |
|-----------|-------|-----|-----|-----|-----|
| 2020年度末集計 | 2,239 | 97 | 15 | 44 | 145 |
| 2021年 4月 | 2,259 | 23 | 5 | 4 | 4 |
| 2021年 5月 | 2,270 | 12 | 4 | 3 | 2 |
| 2021年 6月 | 2,286 | 20 | 0 | 1 | 3 |
| 2021年 7月 | 2,300 | 15 | 1 | 0 | 2 |
| 2021年 8月 | 2,328 | 27 | 4 | 3 | 0 |
| 2021年 9月 | 2,351 | 24 | 4 | 3 | 2 |
| 2021年10月 | 2,375 | 27 | 2 | 2 | 3 |
| 2021年11月 | 2,384 | 11 | 3 | 1 | 4 |

医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、これまで数多くの病院・医療機関より要請を承っております。
勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望にあわせて
お仕事をご紹介致します。

医療スタッフは、随時募集しております。ご友人、お知り合いの紹介も随時受け付けております。

☆ まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご案内させて頂きます。

☆ ご登録・ご相談は無料です。

☆ 健診や外来での撮影業務等、単発からございます。

☆ 受付時間 平 日 9：00 ~ 18：00

株式会社ジャパン・メディカル・ブランチ

フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 FAX:03-3869-5802

E-mail:info@jmb88.co.jp URL:https://www.jmb88.co.jp

一般労働者派遣事業許可:派13-301371 有料職業紹介事業許可:13-ユ-130023

News

1月号

日 時：2021年11月4日（木）
午後7時00分～8時00分
場 所：インターネット回線上
出席理事：篠原健一、白木 尚、麻生智彦、石田秀樹、
江田哲男、鈴木雄一、野口幸作、関 真一、
竹安直行、浅沼雅康、高野修彰、市川篤志、
宮谷勝巳、渡辺靖志、市川重司、平瀬繁男、
原子 満、鮎川幸司、関谷 薫、長谷川雅一
出席監事：野田扇三郎、葛西一隆
指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、島田 諭（第2地区委員長）、小林隆幸（第4地区委員長）、中田 健太（第5地区委員長）、伊佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、中西雄一（第8地区委員長）、西郷洋子（第9地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、小野賢太（第12地区委員長）、村山嘉隆（総務委員）、青木 淳（総務委員）、新川翔太（総務委員）
欠席理事：なし
欠席監事：なし
議 長：篠原健一（会長）
司 会：白木 尚（副会長）
議事録作成：村山嘉隆、青木 淳、新川翔太

会長挨拶

本日もお忙しい中、理事会へのご出席を感謝する。いよいよ学術大会まで8日となった。明日に行われる実行委員会でも現状確認を行いたい。この時期の理事会では来年度の話や中間監査報告を併せて審議するのでよろしくお願いしたい。

理事会定数確認

出席：20名、欠席：0名

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

報告事項

1) 会長

・活動報告書に追加なし。

18日の医療従事者ネットワーク会議で行われた医療従事者ネットワーク講演会についての議題で今年はWebで行うと決定した。

2) 副会長

白木副会長

・活動報告書に追加なし。

麻生副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

・活動報告書に追加なし。

5) 各委員会報告

・活動報告書に追加なし。

6) 地区委員会報告

・活動報告書に追加なし。

7) 中間監査報告

・葛西監事、野田監事より中間監査報告が行われた。

8) その他

・石田将来検討委員長：

70周年記念誌に関して原稿が集まつたので学術大会後に活動を行う。

・高野表彰委員長：

令和3年秋の叙勲者が決定した。

議 事

1) 事業申請について

①第128回日暮里塾ワンコインセミナー（Web開催）

テーマ：「ちょっと教えて！ ベッドサイドモニターについて」

日 時：2022年1月12日（水）19時00分～19時50分

場 所：Web

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

②2021年度第9地区研修会（Web開催）

テーマ：「患者に優しい外傷撮影のイロハ－技術継承受け継ぎ進化し続ける一般撮影技術－」

日 時：2022年2月2日（水）19時00分～20時30分

場 所：Web

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

③第129回日暮里塾ワンコインセミナー（Web開催）

テーマ：「単純X線撮影は、動画撮影の領域へ－X線動画解析ワークステーション KINOSIS（キノシス）－」

日 時：2022年2月9日（水）19時00分～19時50分

場 所：Web

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

2) 後援名義申請について

来年2月1日～2月28日開催（Web開催）の東京都医学検査学会から後援名義申請がきている。内容は添付資料の通り。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

3) 新入退会について

10月：新入会27名、転入2名、転出2名、退会3名

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

第6地区

・先月の理事会にて議論されたFAXでの研修会参加について、不利益になった事例などはあるか。また具体的な事例がなければ現在のシステムで問題ないのではないか。

篠原会長：

10月の理事会でも審議したが、現状で不利益になった事例は特はない。FAXが必要な方がまだいることは事実なので、今まで通りの運用をしばらく続けていく。10月の議事録を再度確認して、地区委員に説明をしていただきたい。

第9地区

・第37回学術大会スタッフ参加予定ですが、当日コロナ接種証明書の提示義務などはあるか？

篠原会長：

参加者は医療従事者であり、基本的な感染対策は身に付けてるので、コロナ接種証明書の提示などの過剰な対応は考えていない。

連絡事項

高野涉外委員長：

例年より少し早いが、来年の総会での表彰にあたり、特別功労賞、功労賞、小野賞の推薦の選考をそろそろ始めていただきたい。様式が昨年と変更しているので、HPを確認していただき表彰規定を見直していただいて資料の作成をお願いする。

締め切りは1月末までとする。

江田厚生調査委員長：

今年度のアンケート調査が皆さまに配布された。一人一人ご協力ををお願いする。アンケート調査に関する指摘については改善されているので、ご登録よろしくお願いする。

鈴木総務委員長：

役員研修会に関して、今年度は新型コロナウイルスの影響で中止とさせていただいた。役員研修会が中止のため、12月の理事会は通常通り第1木曜日の12月2日に行う。また、例年1月に行われていた新春のつどいに関しても、専門部委員会で検討の末、今年は中止となる。企業各社へ開催中止の通知をする予定。12月の会誌で次期代議員に関する会告が記載される。各地区代議員数は、会員30名に対して1名選出することになっている。各地区で会員数の変動が生じていることがあるため、前年度までの代議員数の確認をしていただきたい。12月が代議員の立候補期間となるため、各地区で代議員数の確認や準備をお願いしたい。また次年度の計画案に関して、締め切りを年明けまで

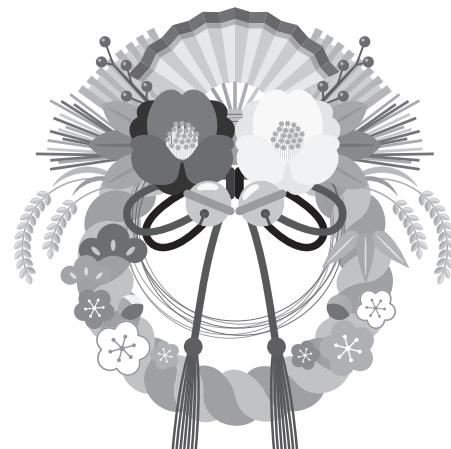
とする。新型コロナウイルスの状況にもよるが、来年度の事業をWeb開催あるいは現地開催とするのかを含めて皆さんに検討していただきたい。公益社団法人であることを踏まえ、ぜひ活発な事業開催のために意見を募っていただきたいと考えている。皆さまのご理解ご協力をお願いしたい。

今後の予定について（総務委員会）

鈴木総務委員長：

11月12日より学術大会が開催される。

以上



nihon
medi+physics

お届けするのは「信頼」です。

Since2005 — デリバリーPETのリーディングカンパニーとして人々の健康に貢献していきます。

2005年、私たちが日本で初めてPET検査用放射性医薬品の供給を開始し、以来、10年以上にわたり全国に製造拠点を開設、安定供給体制を整えてきました。人々と明日の医療のために、私たちは、有用な製品や技術の提供を通じてこれからも皆さまの健康に貢献していきます。



半減期が約2時間のPET診断薬は全国11カ所のPETラボで製造され、ほぼ全国をカバーする安定供給体制を整えています。



日本メジフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号
TEL(03)5634-7006(代)

弊社ホームページでPET検査について紹介しています。
<https://www.nmp.co.jp>

2021年2月改訂

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

2021年度

1. 学術研修会

☆第23回メディカルマネジメント研修会 未定

☆第19回ウインターセミナー Web開催 2022年1月29日(土)

2. 生涯教育

第71回きめこまかな生涯教育 未定

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第128回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催 2022年1月12日(水)

第129回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催 2022年2月9日(水)

第130回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催 2022年2月17日(木)

☆4. 第21回東放技・東京部会合同学術講演会 ハイブリッド開催 2022年2月5日(土)

5. 集中講習会

第13回MRI集中講習会 未定

☆6. 支部研修会

城東・城南・多摩支部研修会 未定

7. 地区研修会

第9地区研修会 Web開催 2022年2月2日(水)

第12地区研修会 Web開催 2022年2月18日(金)

第5地区研修会 ハイブリッド開催 2022年2月25日(金)

8. 特別委員会研修会

第1回災害対策研修会 Web開催 2022年1月28日(金)

9. 地球環境保全活動

荒川河川敷清掃活動 未定

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

※2020年度新卒かつ新入会者特別優遇あり、詳しくは本誌「お知らせ」を参照

公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

| | | |
|----------------|---|--|
| 研修会名 | 第 回 | |
| 開催日 | 令和 年 月 日() ~ 月 日() | |
| 会員/非会員 (必須) | <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック | |
| 所属地区 | 第 地区 または 東京都以外 [] 県 | |
| ふりがな | | |
| 氏名 | | |
| 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 | |
| 連絡先 | <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 [] | |
| | TEL (必須) | |
| | FAX | |
| | メール (PCアドレス) | |
| 備考 | | |

FAX 03-3806-7724
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

登録事項変更届

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿

公益社団法人日本診療放射線技師会 殿

| | | | |
|---------|---------|----|--------|
| 会員番号 | | | |
| 氏名 | 印 | | |
| 氏名(カタカ) | | | |
| 性別 | 男性 · 女性 | | |
| 生年月日 | 昭和 | 平成 | 年 月 日生 |
| メールアドレス | | | |

下記のとおり、登録事項の変更をお願い申し上げます。

 氏名の変更

| | |
|------------|--|
| 改姓(変更後の氏名) | |
|------------|--|

 送付先変更

| | |
|--------|----------|
| 現在の送付先 | 勤務先 · 自宅 |
| 新送付先 | 勤務先 · 自宅 |

 住所等の変更

| | | |
|-------|--------|-----|
| 新勤務先 | 勤務先名 | 部署 |
| | 勤務先所在地 | 〒 - |
| | 電話 | |
| 旧勤務先 | | |
| 新自宅 | 現住所 | 〒 - |
| | 電話 | |
| 旧自宅住所 | | |

 その他

| | |
|-----|--|
| 通信欄 | |
|-----|--|

受付
確認

令和 年 月 日
令和 年 月 日 印

Postscript

明けましておめでとうございます。いつもご愛読いただきましてありがとうございます。

委員一同、本年もちからを合わせて東京放射線を作成していきますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

昨年、東放技は全国大会をビッグサイトでの対面形式とWeb閲覧のハイブリッド開催し、ニューノーマルに対応した学術大会を開催しました。Webでの閲覧はいつでも好きな発表を見ることができて非常に良いのですが、発表者の顔を見て聴講するのも捨てがたいなと感じました。

この編集後記を執筆しているのは11月30日ですが、ここ数週間は感染者数が低い状態が続いている。この状況が続いているならば、昨年控えた帰省や挨拶回りもできるのではないかなど私個人は思っております。オミクロン株が心配ですが……。皆さん、今年のお正月はどのようにお過ごしになりましたでしょうか。昨年は感染者拡大をさせないために、帰省や挨拶回りなど

の延期や時期をずらした方が多かったのではないでしょうか。私の実家では、毎年年末29日にわが家の田んぼで獲れたもち米でお餅をつくのですが、前回は中止したので、今回はぜひ子供と参加して、そして、お正月はそのお餅でお雑煮を食べて太れています。

皆さまにおかれましても、平穏無事にお正月らしいお正月を過ごし、気持ちよく初仕事に臨み、疲れた合間や終わりに“オレンジ色の東京放射線”を手に取っていただければ幸いです。

筋肉すぐる



東京放射線 第69巻 第1号

令和3年12月25日 印刷（毎月1回1日発行）

令和4年1月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人東京都診療放射線技師会

会長 篠原健一

編集代表 浅沼雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京（03）3806-7724 <https://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

■ 広告掲載社

富士フィルムメディカル(株)
コニカミノルタジャパン(株)
富士フィルムヘルスケア(株)
キヤノンメディカルシステムズ(株)
(株)ジャパン・メディカル・プランチ
日本メジフィジックス(株)

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森美加

高橋克行

田沼征一